

庭づくり 応援ノート vol.2

「庭」2015年8月臨時増刊
HomeGarden&EXTERIOR vol.2
別冊付録

NoteBook

Point 1

暮らし方から住まいと庭のつながりを考えよう!

庭は室内と一体に考えるのがポイントです。玄関へと続くエントランスやアプローチまわりを構成するフロントヤード、リビングの延長となるリビングの庭、さらに、ダイニングの庭、キッチン、和の庭、バスルームの庭といった具合に、住まいと庭のつながりを考えることで、より豊かな生活の場が生まれます。

庭をくつろぎの空間にするためには、自然を上手に取り込むことがポイントです。樹木や草花など植栽を生かしたグリーンガーデン、光(照明を含む)を取り込んだライティングガーデン、水を取り込んだウォーターガーデンなど、自然を生かした演出を楽しみましょう。

住まいと一体に考える庭



和の庭

和室との一体感を楽しむ情緒あふれる和の庭。竹垣などで外からの視線を遮ることで落ち着いた空間になる。



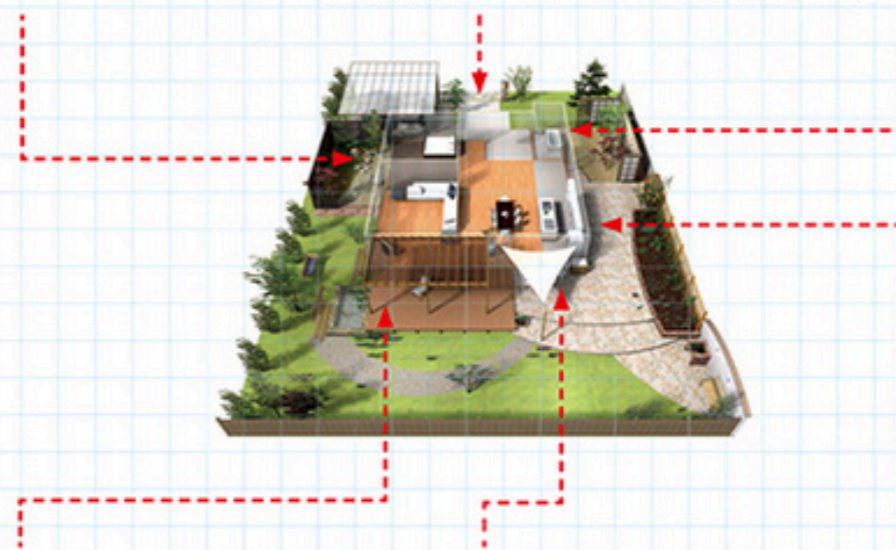
フロントヤード

街並みに溶け込むようなやさしい表情に仕上げると同時に、来客への「おもてなしの気持ち」をさりげなく表現したい。



バスルームの庭

湯船から眺めを楽しむ、リラックスできる庭に。バスコートは隣家からの視線を完全に遮断し、夜のライティングも楽しみたい。



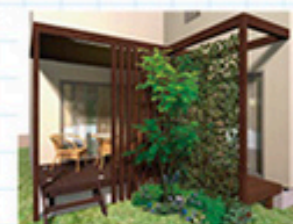
リビングの庭

家族がゆったりと心を癒やせる庭。隣家からの視線を遮り、遠慮に困まれていることで、安心して自由にくつろぐことができる。



ダイニングの庭

天気の良い日は庭で食事を楽しみたい。開放的な雰囲気に仕上げれば、家族はもちろん、友人たちとのパーティでも活躍する。



キッチンの庭

キッチンの延長に家庭菜園があると食生活もぐっと豊かに。「育てる」と「食べる」喜びを満喫できる庭。